

安曇野市過疎地域持続的発展計画の目標達成状況について(令和 6 年度の状況)

過疎地域持続的発展計画の支援に関する特別措置法(令和 3 年法律第 19 号)第 8 条第 2 項の 5 の規定により、「安曇野市過疎地域持続的発展計画」には、計画の達成状況の評価に関する事項が記載されています。計画では、「本計画の達成状況の評価については、毎年度終了後に前年度の目標達成状況を市ホームページにて公表するとともに、議会へ報告します。」となっていることから、以下のとおり達成状況を報告します。

計画における目標及び達成状況

過疎指定を受けた明科地域における地域課題の解決及び持続的発展の実現に向け、次のとおり基本目標を定めています。各目標における令和 6 年度の状況は、以下のとおりです。

基本目標1：明科地域における人口に関する目標

平成 27 年～令和 2 年国勢調査の減少率 7.6 を維持します。

基準値 (R 2 国勢調査)	目標値 (R 7 国勢調査)
7,659 人	7,077 人
減少率→	-7.6%

※参考 (住民基本台帳に基づく集計による数値)

国勢調査の実施は 5 年に 1 度であるため、次回調査までの間は住民基本台帳に基づく数値の状況を付記し報告に代えます。※以下、各年 10 月 1 日現在

基準値と同年(R2)の数値	R 5 年度	R 6 年度
8,044 人	7,657 人	7,522 人
減少率→	-4.8%	-6.5%

基本目標2：安曇野市の生活に「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した明科地域の市民の割合

令和 4 年 6 月 調査の全市平均を目標値として設定します。

基準値(R 4 年度)	目標値(R 8 年度)	R 5 年度	R 6 年度
65.7%	78.3%	74.7%	63.6%

(出典：安曇野市「市民意識調査」)

過疎対策事業債 活用事業について

「安曇野市過疎地域持続的発展計画」に基づき実施した事業で、過疎対策事業債を活用した事業は、別紙のとおりです。

持続的発展施策区分		事業名	内容	対象 事業費	過疎債 借入額
1 移住・定住・地域 間交流の促進、 人材育成	(1) 過疎地域持続 的発展特別事 業	明科地域づくり事業	雄大な北アルプスを背景に咲く花菖蒲と交流を楽しむイベントとして6月15日(土)～6月16日(日)にあやめ公園及び龍門淵公園を主会場に開催する『第40回安曇野明科あやめまつり』を支援するため、あやめまつり実行委員会に補助金を交付。 地域イベントを支援することにより、共通する課題や目標に対して地域住民自らが解決する仕組みづくりと、地域の特性を生かしたコミュニティ活動を推進することができた。 ●R6年度実施内容 あやめまつり実行委員会に対する補助金	1,700	1,700
2 産業の振興	(6) 観光又はレクリ エーション	東部アウトドア拠点 整備事業 (過疎対策推進事 業)	過疎地域の指定を受けている明科地域の賑わい創出、地域活性化の拠点として「安曇野市東部アウトドア拠点」を整備する。 ●R6年度実施内容 ・基本構想の策定(R5年度から継続、かわまちづくり計画の登録) ・基本構想推進支援(アクションプランの作成等) ・機運醸成イベントの実施(アウトドアミーティング) ・カヌーコース関係機関協議・資料作成 ・UAV地形測量	15,594	14,900
2 産業の振興	(6) 観光又はレクリ エーション	廃線敷施設維持点 検管理事業	観光客等の周遊施設となっている廃線敷、漆久保・三五山トンネルの継続監視業務・定期点検及び維持。 ●R6年度実施内容 三五山・漆久保トンネル補修設計 トンネルの継続監視業務、明科廃線敷トイレ清掃	4,346	4,000
2 産業の振興	(7) 過疎地域持続 的発展特別事 業	中心経営体支援事 業(過疎対策事業)	過疎地域の重要な農業施設の維持により、地域の基幹産業である農業の振興を図るため補助を行った。 ●R6年度実施内容 JA松本ハイランド川手育苗施設播種設備更新に係る費用に対する補助	11,167	10,000
2 産業の振興	(7) 過疎地域持続 的発展特別事 業	【明許】農業施設維 持工事(市単)	一級河川である「会田川」は、集中豪雨・台風上陸時に度々、水害が発生している。この河川に架かる石綿管が老朽化しており、災害発生時に崩落による二次災害発生の危険性があることから撤去し、周辺住民の不安を解消する。 ●R6年度実施内容 潮区石綿管撤去工事	17,149	9,900
4 交通施設の整 備、交通手段の 確保	(1) 市町村道	【明許】市道新設改 良事業(松系道路関 連)	地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路の安曇野市内新設区間「安曇野道路」(事業主体:長野県)の出入口へのアクセスのため、アクセス道路ほか周辺道路の整備を行う。 ●R6年度実施内容 【市道明科4036号線】測量設計、地質調査	40,436	18,000
4 交通施設の整 備、交通手段の 確保	(1) 市町村道 (5) 過疎地域持続 的発展特別事 業	【事故】都市再生整 備計画事業(明科駅 周辺)	平成26年に国道19号の拡幅・歩道設置が事業化されたことを受け、1年をかけて6回の住民懇談会を開催し、駅周辺のまちづくりのあり方をまとめた「明科駅周辺まちづくり計画」を策定した。 みんなが安全に暮らせるまちを目指し、コンパクト、安全、自然に着目し、安曇野市の東の玄関口にふさわしいまちの形成を目指す。 駅周辺の基盤整備を行うことにより、安全・安心で快適な環境が形成される。 ●R6年度実施内容 【市道明科4145号線】道路改良工事	7,275	7,200
5 生活環境の整備	(7) その他	公園施設長寿命化 事業	過疎対策事業として、安曇野市明科地域にある、龍門淵公園・あやめ公園の施設改修工事を実施。 ●R6年度実施内容 【龍門淵公園】テニスコート照明改修工事 【あやめ公園】木橋改修工事を実施する。	96,800	93,100
6 子育て環境の確 保、高齢者等の 保健及び福祉の 向上及び増進	(1) 児童福祉施設	明科児童クラブ整備 事業	児童クラブの環境整備を行う。 ●R6年度実施内容 ・明南小学校の既存教室を改修し、児童が上履きを脱いで、伸び伸びと活動できる環境を整備(当該教室は放課後の児童クラブ室としても活用) ・老朽化したトイレの改修	21,798	10,000
10 地域文化の振興 等	(1) 地域文化振興 施設等	明科子どもと大人の 交流学習施設空調 機器更新事業	経年劣化した施設の設備機器等を更新することで、市民が情報と知識を入手し、「交流の場」「学習の場」として利用することができる環境を整備する。 ●R6年度実施内容 「明科子どもと大人の交流学習施設 ひまわり」の空調機器を更新	136,367	120,000
10 地域文化の振興 等	(2) 過疎地域持続 的発展特別事 業	文化団体補助事業	文化イベント「信州安曇野薪能」を催す文化団体(同実行委員会)に対する補助金交付事業。 信州安曇野薪能は、安曇野市明科地区の公園に能舞台を設営し、同地区出身で市の名誉市民である能楽師・故青木祥二郎の子息等を招き、能楽を公演するもの。開催期日は例年8月の1日間。平成3年から始まり、令和6年で第33回目を迎えた。 ●R6年度実施内容 信州安曇野薪能実行委員会に対する補助金	8,000	4,400
合 計				360,632	293,200